

- * 麻疹については、通常の院内感染対策とは異なる対応が必要とされる場合が多いため、上記内容を周知しておく必要がある。状況に応じて、麻疹の院内感染対策を専門とする者あるいは地域の保健所等に相談することが望まれる。疫学調査についての詳細は、国立感染症研究所感染症情報センターによる「麻疹発生時の積極的疫学調査ガイドライン」(URL)を参照されたい
- * ここでは医療機関における疫学調査の概略を述べる。

1.麻疹患者発生状況の継続的な把握

- 医療機関内で麻疹患者が最初に確認された場合、当該患者との接触歴を考慮し、発症前4週間以内に、麻疹を疑う症状が認められた患者がいなかったかどうかについて調査する。
- 医療機関内で最後に確認された麻疹患者については、当該患者発症後 4 週間は麻疹を疑う症状が認められる患者がいなかったかどうかについて厳重に観察する。
- 2008年1月1日以降、麻疹は感染症法に基づく感染症発生動向調査による全数把握疾患に規定されたため、麻疹あるいは修飾麻疹(典型的な症状を満たさない軽症の麻疹)を診断したすべての医師が、7 日以内に最寄りの保健所へ届け出ることが義務付けられている。ただし、麻疹に対するより迅速な行政対応に資するため、麻疹を診断した医師は 24 時間以内を目処に最寄りの保健所への届出を行っていただくよう求められている。
- 臨床診断(①麻疹に特徴的な発疹 ②発熱 ③咳嗽、鼻汁、結膜充血などのカタル症状 の3つをすべて満たす)のみでも届出対象となるが、届出後に、可能な限り、ウイルス学的診断(検査診断)を実施し、その結果を追加して報告することが重要である。届出票には、麻疹患者の重要な情報として予防接種歴の記載が加えられている。届出票は <http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-05-14-03.pdf> からダウンロード可能である。
- 麻疹患者発生情報を、関係者と共有することによって、迅速な対応に繋げられる可能性がある。
- 保健所において麻疹発生事例に対してその封じ込めや流行の阻止を目的とした積極的疫学調査が開始されることとなるが、麻疹は感染症法に基づく 5 類感染症であり、全数把握疾患になっても医療機関からの届出票の記載事項のみでは保健所が疫学調査を実施し、効果的な対策を講じることは困難である。
- 保健所は、2012 年の国内からの麻疹排除に向けて、感染症法に基づいた積極的疫学調査を実施している。医療機関は、保健所の要請に基づいて必要とされる情報を提供する必要がある。
- 届け出基準に基づき、典型的な麻疹(臨床診断例)、典型的な麻疹(臨床診断+検査診断例)、修飾麻疹(検査診断例)の3者について把握する。2011年6月現在、厚生労働省は、可能な限り、麻疹ウイルスの直接検出法(RT-PCR 法やウイルス分離等)による検査診断を求めており、確実な検査診断を実施することとする。抗体測定とウイルスの直接検出の両方の方法を用いて、総合的な検査診断をすることが求められている(以下のURL <http://idsc.nih.gov/disease/measles/index.html> より麻疹の検査診断アルゴリズム(=最近の知見に基づく麻疹の検査診断の考え方)の項を参照)。
- 当該医療機関の職員・実習生、患者、付き添い者を含め、麻疹症例の積極的探査を

実施する。

- 欠勤者の把握: 欠勤理由が麻疹を疑われるものかどうかについて、速やかに把握する。
- 麻疹が疑われる患者に対する注意喚起を行う。
- 麻疹患者発生を継続的に把握する。
 - 麻疹患者の調査
 - ◇ 臨床症状
 - ◇ これまでに受診した医療機関
 - ◇ 麻疹含有ワクチン接種歴
 - ◇ 家族の罹患状況・ワクチン接種歴
 - ◇ 発症前後の行動
 - 麻疹患者の感染源を特定し、同定されていない別の感染経路がないかを確認し、対策を講じるために行う、感染源調査
 - 期間: 麻疹患者の発症前1~2週間頃
 - 麻疹患者が感染可能期間に接触した者を同定するために行う、症例行動調査
 - 期間: 麻疹患者の発症1日前から、解熱後3日を経過するまで
 - 接触者調査
 - ◇ 麻疹患者の発症前日から解熱後3日を経過するまでに接触した者を把握する。
 - ◇ 速やかに接触者の麻疹含有ワクチン接種歴、麻疹罹患歴を調査する。
 - ◇ 必要に応じ、発症予防対策を実施する。
 - ◇ 麻疹患者との最終曝露日を0日目として曝露後5日~3週間(免疫グロブリン製剤を投与した場合は4週間まで)までの期間、健康観察を実施する。
 - ◇ 発熱やカタル症状、発疹等を認めた場合は、速やかに麻疹患者に準じた感染予防策を実施し、確定診断のための検査、管理を実施する。

おわりに

麻疹は、日本を含む先進諸国においても致死率は0.1%程度あるとされており、肺炎、脳炎、中耳炎、腸炎等の合併症発症率、入院率の高い重症のウイルス感染症である。一旦発症すると特異的な治療法はなく、唯一の予防方法は麻疹含有ワクチンの接種を2回受けておくことである。また、治癒後数年~10年程度経ってから、麻疹患者10万人に1人程度の割合で発症するとされている亜急性硬化性全脳炎(SSPE)も、発症すると特異的な治療方法がなく、極めて重症の脳炎である。

近年国家的な対策によって、「国内からの麻疹排除」を宣言した国々が増加しつつあるが、日本は2007年の流行をきっかけとして、2012年度までに国内から麻疹を排除し、その状態を維持することを目標として、「麻疹に関する特定感染症予防指針」が厚生労働大臣により告示され(2007年12月28日)、麻疹排除に向けて国を挙げた麻疹対策を実施している。

麻疹輸出国と非難されていた2008年までと比べると、麻疹患者報告数は大幅に減少し、2011年現在、日本は麻疹輸入国へと変わりつつある。しかし、予防接種率が2回とも95%以上になら

なければ、麻疹の排除は困難であり、これらを達成することで、たとえ海外から麻疹ウイルスが持ち込まれても大規模な集団発生を予防できる。

2010～2011 年はヨーロッパで大規模な麻疹の流行が発生しており、アフリカやアジアの国々でもまだまだ麻疹の患者報告数が多い。2010 年末頃から、海外からの輸入例を発端として国内で地域的な麻疹の集団発生が起こっているが、特に 4 月中旬以降、首都圏を中心としてヨーロッパで主に流行している遺伝子型 D4 あるいは、アジアの国々を中心として流行している遺伝子型 D9 による麻疹の集団発生が起こっている。それぞれの地域で関係者の積極的な麻疹対策により、2007～2008 年当時のような大規模な流行は予防されている。

学校等での集団発生を中心とした地域的な流行は完全には抑制できていない事に加えて、2011 年は報告された麻疹患者の約半数が成人であることに注意が必要である。交通機関による遠隔地への麻疹の伝播も報告されている。

医療機関は、麻疹ウイルスに曝露される可能性がきわめて高い機関の一つである。成人患者の増加に伴う診断の遅れや、麻疹に対する対応の不備等により職員・実習生、あるいは他の患者への院内感染が報告されている。本ガイドラインは、医療機関の職員・実習生あるいは外来・入院患者・付き添い者の感染・発症を予防することを目的として作成された。

医療機関の施設長は、医療機関が地域の麻疹流行の発端、増幅の場とならないように、また、自施設の職員・実習生、受診する患者、付き添い者を麻疹から守るために、本ガイドラインを参照して、施設内における麻疹の院内感染対策に努めて欲しい。

医療機関内で麻疹の発生があった場合、院内感染対策、実際の二次三次患者発生、病棟の閉鎖、調査など、大変な手間と時間と費用を要する。また減収にも結びつく。これらを生じさせないためには「平時の対応」をきちんと常日頃から行っていくことを強くお勧めする

麻疹に関する緊急対応ならびに麻疹患者発生時の疫学調査に際しては、必要があればいつでも以下の連絡先にご相談いただきたい。医療機関、保健所、行政機関等で感染症対策担当者として協力しながら、対策・調査の助言や技術的支援を行うことが可能である。

連絡先: TEL: 03-5285-1111、FAX: 03-5285-1129
国立感染症研究所 感染症情報センター第三室(内線:2536)
同 実地疫学専門家養成プログラム(FETP)(内線:5030、2584)

総合表 都道府県別麻しんワクチン接種率 2011年度中間評価 接種対象群別結果一覧
2012年2月24日回収時点

2011年4月1日～2011年9月30日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満

No.	都道府県	第2期	第3期	第4期
	合計	58.7	63.2	53.3
1	北海道	49.1	56.3	49.2
2	青森県	55.5	72.7	63.2
3	岩手県	63.3	63.6	62.0
4	宮城県	53.2	71.3	57.6
5	秋田県	67.7	73.6	63.8
6	山形県	61.8	72.4	66.3
7	福島県	53.0	57.2	51.6
8	茨城県	67.9	91.0	65.7
9	栃木県	58.9	77.4	54.5
10	群馬県	66.5	80.0	70.1
11	埼玉県	59.2	52.1	43.2
12	千葉県	61.7	74.9	53.0
13	東京都	60.2	59.4	44.8
14	神奈川県	56.2	58.3	40.0
15	新潟県	69.1	70.7	57.5
16	富山県	63.9	81.5	70.5
17	石川県	70.1	75.7	70.5
18	福井県	72.3	76.8	73.3
19	山梨県	59.6	59.9	54.6
20	長野県	65.2	76.2	52.5
21	岐阜県	65.6	70.1	65.8
22	静岡県	56.3	66.3	67.2
23	愛知県	65.0	63.9	63.5
24	三重県	67.5	61.9	57.2
25	滋賀県	60.5	58.4	52.5
26	京都府	58.4	78.7	45.9
27	大阪府	51.2	57.1	40.6
28	兵庫県	52.7	57.9	52.4
29	奈良県	61.1	63.8	57.2
30	和歌山県	64.7	69.7	58.6
31	鳥取県	60.4	57.6	52.3
32	島根県	67.2	70.9	66.8
33	岡山県	54.6	60.9	58.7
34	広島県	58.3	58.2	47.8
35	山口県	57.0	65.9	61.3
36	徳島県	59.9	61.4	57.4
37	香川県	65.3	62.1	63.3
38	愛媛県	55.5	61.8	59.7
39	高知県	47.2	58.1	51.6
40	福岡県	51.4	49.4	44.4
41	佐賀県	62.7	68.2	70.7
42	長崎県	55.4	55.9	58.2
43	熊本県	57.4	61.3	49.8
44	大分県	59.1	55.4	50.4
45	宮崎県	50.2	61.1	58.8
46	鹿児島県	61.0	54.1	56.0
47	沖縄県	60.5	59.2	66.8

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

総合表 都道府県別風しんワクチン接種率 2011年度中間評価 接種対象群別結果一覧
2012年2月24日回収時点

2011年4月1日～2011年9月30日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満

No.	都道府県	第2期	第3期	第4期
	合計	58.7	63.2	53.3
1	北海道	49.1	56.3	49.2
2	青森県	55.5	72.7	63.2
3	岩手県	63.3	63.7	62.0
4	宮城県	53.2	71.3	57.7
5	秋田県	67.7	73.7	64.0
6	山形県	61.8	72.4	66.3
7	福島県	53.0	57.2	51.6
8	茨城県	67.9	91.1	65.8
9	栃木県	58.9	77.4	54.5
10	群馬県	66.5	80.0	70.0
11	埼玉県	59.2	52.1	43.4
12	千葉県	61.8	75.0	53.1
13	東京都	60.2	59.5	44.8
14	神奈川県	56.2	58.4	40.1
15	新潟県	69.1	70.7	57.5
16	富山県	63.9	81.5	70.5
17	石川県	70.1	75.7	70.5
18	福井県	72.3	76.8	73.3
19	山梨県	59.6	59.9	54.6
20	長野県	65.2	76.2	52.6
21	岐阜県	65.6	70.1	65.8
22	静岡県	56.3	66.4	67.2
23	愛知県	65.0	63.9	63.6
24	三重県	67.5	61.9	57.2
25	滋賀県	60.5	58.4	52.8
26	京都府	58.4	78.7	45.9
27	大阪府	51.2	57.1	40.6
28	兵庫県	52.7	58.0	52.4
29	奈良県	61.1	63.8	57.3
30	和歌山県	64.7	69.8	58.7
31	鳥取県	60.4	57.6	52.3
32	島根県	67.2	70.9	66.8
33	岡山県	54.6	60.9	58.7
34	広島県	58.3	58.2	47.9
35	山口県	56.9	65.9	61.4
36	徳島県	59.9	61.4	57.4
37	香川県	65.3	62.1	63.3
38	愛媛県	55.5	61.8	59.8
39	高知県	47.2	58.1	51.7
40	福岡県	51.4	49.4	44.4
41	佐賀県	62.7	68.2	70.7
42	長崎県	55.4	55.9	58.2
43	熊本県	57.4	61.4	49.8
44	大分県	59.1	55.4	50.5
45	宮崎県	50.2	61.1	58.8
46	鹿児島県	61.0	54.1	56.1
47	沖縄県	60.5	59.3	66.8

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

表1-1 2011年度 第2期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果、中間評価

2012年2月24日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は2011年4月1日現在の第2期対象者の数、②、③、④は2011年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2011年度 第2期
2011年4月1日～2011年9月30日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満
第2期

順位	都道府県	第2期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤ = (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥ = (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,076,790	632,158	63	78	58.7	58.7
1	福井県	7,158	5,175	0	0	72.3	72.3
2	石川県	10,011	7,019	0	2	70.1	70.1
3	新潟県	18,612	12,853	1	0	69.1	69.1
4	茨城県	25,304	17,174	4	6	67.9	67.9
5	秋田県	7,595	5,141	0	0	67.7	67.7
6	三重県	15,928	10,751	0	1	67.5	67.5
7	島根県	5,695	3,826	0	0	67.2	67.2
8	群馬県	17,638	11,733	1	0	66.5	66.5
9	岐阜県	18,425	12,080	0	2	65.6	65.6
10	香川県	8,569	5,593	0	1	65.3	65.3
11	長野県	18,833	12,285	1	2	65.2	65.2
12	愛知県	68,612	44,594	2	1	65.0	65.0
13	和歌山県	7,903	5,110	0	0	64.7	64.7
14	富山県	9,101	5,816	3	3	63.9	63.9
15	岩手県	10,261	6,494	0	0	63.3	63.3
16	佐賀県	7,704	4,827	0	0	62.7	62.7
17	山形県	9,263	5,726	0	0	61.8	61.8
18	千葉県	53,211	32,853	1	10	61.7	61.8
19	奈良県	11,723	7,161	0	0	61.1	61.1
20	鹿児島県	14,922	9,097	3	1	61.0	61.0
21	滋賀県	13,600	8,222	0	0	60.5	60.5
	沖縄県	16,098	9,733	1	2	60.5	60.5
23	鳥取県	5,050	3,049	0	0	60.4	60.4
24	東京都	97,409	58,582	13	22	60.2	60.2
25	徳島県	5,948	3,560	1	0	59.9	59.9
26	山梨県	7,326	4,367	0	1	59.6	59.6
27	埼玉県	61,889	36,615	2	5	59.2	59.2
28	大分県	9,884	5,846	0	0	59.1	59.1
29	栃木県	17,610	10,371	1	1	58.9	58.9
30	京都府	21,612	12,619	2	0	58.4	58.4
31	広島県	24,947	14,535	1	2	58.3	58.3
32	熊本県	15,748	9,045	0	0	57.4	57.4
33	山口県	11,638	6,627	1	0	57.0	56.9
34	静岡県	32,979	18,555	0	2	56.3	56.3
35	神奈川県	77,645	43,614	9	7	56.2	56.2
36	青森県	10,400	5,777	0	0	55.5	55.5
	愛媛県	11,467	6,364	0	0	55.5	55.5
38	長崎県	12,047	6,671	1	0	55.4	55.4
39	岡山県	16,808	9,170	1	3	54.6	54.6
40	宮城県	19,150	10,189	1	0	53.2	53.2
41	福島県	17,495	9,268	0	0	53.0	53.0
42	兵庫県	48,188	25,418	0	1	52.7	52.7
43	福岡県	44,188	22,730	0	0	51.4	51.4
44	大阪府	74,300	38,010	11	1	51.2	51.2
45	宮崎県	9,966	4,999	0	0	50.2	50.2
46	北海道	41,089	20,157	0	0	49.1	49.1
47	高知県	5,841	2,757	2	2	47.2	47.2

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

表1-2 2011年度 第3期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果、中間評価

2012年2月24日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は2011年4月1日現在の第3期対象者の数、②、③、④は2011年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2011年度 第3期

2011年4月1日～2011年9月30日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満

順位	都道府県	第3期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤ = (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥ = (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,208,003	763,218	176	485	63.2	63.2
1	茨城県	28,836	26,246	3	24	91.0	91.1
2	富山県	10,209	8,319	1	2	81.5	81.5
3	群馬県	19,936	15,945	8	2	80.0	80.0
4	京都府	24,116	18,978	4	3	78.7	78.7
5	栃木県	18,923	14,650	0	2	77.4	77.4
6	福井県	8,253	6,342	0	0	76.8	76.8
7	長野県	21,502	16,375	2	4	76.2	76.2
8	石川県	11,503	8,707	0	0	75.7	75.7
9	千葉県	57,186	42,827	4	43	74.9	75.0
10	秋田県	9,433	6,947	0	5	73.6	73.7
11	青森県	13,468	9,792	0	0	72.7	72.7
12	山形県	10,875	7,875	0	1	72.4	72.4
13	宮城県	21,943	15,638	1	7	71.3	71.3
14	島根県	6,560	4,652	0	0	70.9	70.9
15	新潟県	22,405	15,833	1	3	70.7	70.7
16	岐阜県	21,213	14,865	2	8	70.1	70.1
17	和歌山県	9,915	6,913	0	5	69.7	69.8
18	佐賀県	8,960	6,111	1	2	68.2	68.2
19	静岡県	36,514	24,224	0	6	66.3	66.4
20	山口県	13,312	8,767	1	2	65.9	65.9
21	愛知県	75,160	48,017	1	19	63.9	63.9
22	奈良県	13,789	8,803	0	1	63.8	63.8
23	岩手県	12,674	8,059	0	9	63.6	63.7
24	香川県	9,729	6,037	3	4	62.1	62.1
25	三重県	18,364	11,369	1	2	61.9	61.9
26	愛媛県	13,648	8,432	2	4	61.8	61.8
27	徳島県	7,279	4,467	1	0	61.4	61.4
28	熊本県	17,750	10,888	1	2	61.3	61.4
29	宮崎県	11,332	6,928	1	0	61.1	61.1
30	岡山県	19,121	11,648	5	4	60.9	60.9
31	山梨県	8,463	5,065	4	4	59.9	59.9
32	東京都	102,542	60,919	15	58	59.4	59.5
33	沖縄県	17,215	10,196	1	6	59.2	59.3
34	滋賀県	14,944	8,724	1	7	58.4	58.4
35	神奈川県	82,905	48,296	20	80	58.3	58.4
36	広島県	27,680	16,091	6	8	58.2	58.2
37	高知県	6,700	3,894	0	1	58.1	58.1
38	兵庫県	55,468	32,127	2	23	57.9	58.0
39	鳥取県	5,521	3,179	0	0	57.6	57.6
40	福島県	20,477	11,709	0	2	57.2	57.2
41	大阪府	86,633	49,392	61	76	57.1	57.1
42	北海道	47,422	26,683	6	7	56.3	56.3
43	長崎県	14,356	8,018	2	2	55.9	55.9
44	大分県	11,036	6,112	1	5	55.4	55.4
45	鹿児島県	16,510	8,923	1	2	54.1	54.1
46	埼玉県	67,896	35,361	7	34	52.1	52.1
47	福岡県	48,327	23,875	6	6	49.4	49.4

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

表1-3 2011年度 第4期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果、中間評価

2012年2月24日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は2011年4月1日現在の第4期対象者の数、②、③、④は2011年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2011年度 第4期
2011年4月1日～2011年9月30日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満
第4期

順位	都道府県	第4期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤= (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥= (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,206,728	642,279	490	1,158	53.3	53.3
1	福井県	8,360	6,130	1	2	73.3	73.3
2	佐賀県	9,314	6,586	1	0	70.7	70.7
3	富山県	9,955	7,016	2	7	70.5	70.5
	石川県	11,247	7,926	5	5	70.5	70.5
5	群馬県	19,994	13,977	37	11	70.1	70.0
6	静岡県	36,815	24,733	5	21	67.2	67.2
7	島根県	7,204	4,813	1	0	66.8	66.8
	沖縄県	17,671	11,799	0	4	66.8	66.8
9	山形県	11,909	7,898	0	3	66.3	66.3
10	岐阜県	21,172	13,919	3	5	65.8	65.8
11	茨城県	29,483	19,355	11	31	65.7	65.8
12	秋田県	10,422	6,648	0	24	63.8	64.0
13	愛知県	70,252	44,624	11	22	63.5	63.6
14	香川県	9,083	5,742	6	8	63.3	63.3
15	青森県	14,609	9,226	0	1	63.2	63.2
16	岩手県	13,690	8,483	0	4	62.0	62.0
17	山口県	13,749	8,432	1	14	61.3	61.4
18	愛媛県	14,207	8,462	15	39	59.7	59.8
19	宮崎県	11,977	7,037	2	8	58.8	58.8
20	岡山県	18,602	10,890	36	26	58.7	58.7
21	和歌山県	10,078	5,909	1	6	58.6	58.7
22	長崎県	15,587	9,073	1	0	58.2	58.2
23	宮城県	22,359	12,881	3	12	57.6	57.7
24	新潟県	23,976	13,786	0	5	57.5	57.5
25	徳島県	7,378	4,234	0	1	57.4	57.4
26	三重県	18,479	10,561	2	2	57.2	57.2
	奈良県	14,492	8,291	2	8	57.2	57.3
28	鹿児島県	18,176	10,179	3	11	56.0	56.1
29	山梨県	9,204	5,022	6	3	54.6	54.6
30	栃木県	19,330	10,536	1	5	54.5	54.5
31	千葉県	55,612	29,455	20	95	53.0	53.1
32	長野県	21,254	11,145	4	30	52.5	52.6
	滋賀県	14,184	7,448	3	35	52.5	52.8
34	兵庫県	53,249	27,873	25	43	52.4	52.4
35	鳥取県	5,987	3,129	0	2	52.3	52.3
36	福島県	21,899	11,296	1	12	51.6	51.6
	高知県	7,549	3,898	1	7	51.6	51.7
38	大分県	11,445	5,763	11	18	50.4	50.5
39	熊本県	18,928	9,426	2	7	49.8	49.8
40	北海道	53,272	26,169	28	49	49.2	49.2
41	広島県	27,525	13,144	8	47	47.8	47.9
42	京都府	22,899	10,488	18	15	45.9	45.9
43	東京都	98,125	43,900	34	109	44.8	44.8
44	福岡県	48,003	21,295	14	15	44.4	44.4
45	埼玉県	68,490	29,569	24	123	43.2	43.4
46	大阪府	80,167	32,431	90	99	40.6	40.6
47	神奈川県	79,366	31,682	51	164	40.0	40.1

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

総合表 都道府県別麻しんワクチン接種率 2011年度中間評価 接種対象群別結果一覧
2012年2月24日回収時点

2011年4月1日～2011年12月31日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満

No.	都道府県	第2期	第3期	第4期
	合計	72.3	71.9	62.5
1	北海道	69.2	64.8	58.6
2	青森県	72.4	81.8	73.3
3	岩手県	77.5	74.4	73.1
4	宮城県	68.3	78.7	66.0
5	秋田県	82.0	81.8	76.3
6	山形県	77.4	80.5	77.5
7	福島県	63.9	66.4	63.2
8	茨城県	78.0	92.6	72.1
9	栃木県	71.4	84.2	65.1
10	群馬県	80.0	86.0	76.8
11	埼玉県	72.3	63.3	52.4
12	千葉県	72.7	79.8	60.5
13	東京都	69.8	66.7	51.6
14	神奈川県*	68.5	66.1	47.7
15	新潟県	81.4	81.0	69.2
16	富山県	77.7	87.8	80.6
17	石川県	81.3	80.8	78.3
18	福井県	83.8	82.9	80.2
19	山梨県	72.5	71.6	65.9
20	長野県	78.5	81.7	64.3
21	岐阜県	77.4	78.9	74.7
22	静岡県	70.9	75.0	74.6
23	愛知県	77.1	72.3	72.8
24	三重県	79.1	71.0	67.3
25	滋賀県	73.1	66.4	61.0
26	京都府	72.7	83.4	56.2
27	大阪府	66.4	70.3	51.4
28	兵庫県	71.1	68.5	62.4
29	奈良県	73.6	72.2	65.3
30	和歌山県	76.4	77.1	68.6
31	鳥取県	76.0	68.3	66.4
32	島根県	78.7	80.6	76.8
33	岡山県	71.4	70.3	68.5
34	広島県	73.8	72.1	64.2
35	山口県	72.9	74.5	70.6
36	徳島県	74.4	73.0	69.5
37	香川県	79.8	73.9	74.6
38	愛媛県	70.6	70.5	68.0
39	高知県	63.1	64.6	57.6
40	福岡県	67.2	58.4	54.3
41	佐賀県*	71.0	72.1	75.8
42	長崎県	71.0	68.5	70.5
43	熊本県	72.0	70.9	59.5
44	大分県	71.9	67.2	65.4
45	宮崎県	68.4	70.7	66.9
46	鹿児島県	73.8	63.4	64.2
47	沖縄県	74.7	66.4	69.0

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

* 佐賀県、横浜市は11月末

総合表 都道府県別風しんワクチン接種率 2011年度中間評価 接種対象群別結果一覧
2012年2月24日回収時点

2011年4月1日～2011年12月31日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満

No.	都道府県	第2期	第3期	第4期
	合計	72.3	71.9	62.6
1	北海道	69.2	64.8	58.7
2	青森県	72.4	81.8	73.3
3	岩手県	77.5	74.5	73.1
4	宮城県	68.3	78.8	66.0
5	秋田県	82.0	81.8	76.5
6	山形県	77.4	80.5	77.6
7	福島県	63.9	66.4	63.3
8	茨城県	78.0	92.7	72.2
9	栃木県	71.4	84.2	65.1
10	群馬県	80.0	86.0	76.7
11	埼玉県	72.3	63.4	52.6
12	千葉県	72.8	79.9	60.6
13	東京都	69.8	66.8	51.6
14	神奈川県*	68.5	66.2	47.8
15	新潟県	81.4	81.0	69.3
16	富山県	77.7	87.8	80.6
17	石川県	81.3	80.8	78.3
18	福井県	83.8	82.9	80.2
19	山梨県	72.5	71.6	65.9
20	長野県	78.5	81.7	64.5
21	岐阜県	77.5	78.9	74.7
22	静岡県	70.9	75.0	74.6
23	愛知県	77.1	72.3	72.9
24	三重県	79.1	71.0	67.3
25	滋賀県	73.1	66.4	61.3
26	京都府	72.7	83.4	56.2
27	大阪府	66.4	70.3	51.4
28	兵庫県	71.1	68.6	62.5
29	奈良県	73.6	72.2	65.4
30	和歌山県	76.4	77.2	68.6
31	鳥取県	76.0	68.3	66.4
32	島根県	78.7	80.6	76.8
33	岡山県	71.4	70.3	68.5
34	広島県	73.8	72.1	64.3
35	山口県	72.9	74.5	70.7
36	徳島県	74.4	73.0	69.5
37	香川県	79.8	73.9	74.7
38	愛媛県	70.6	70.5	68.1
39	高知県	63.1	64.6	57.6
40	福岡県	67.2	58.5	54.2
41	佐賀県*	71.0	72.1	75.8
42	長崎県	71.0	68.5	70.5
43	熊本県	72.0	70.9	59.5
44	大分県	71.9	67.3	65.5
45	宮崎県	68.4	70.7	66.9
46	鹿児島県	73.8	63.4	64.2
47	沖縄県	74.7	66.4	69.0

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

*佐賀県、横浜市は11月末

表1-1 2011年度 第2期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果、中間評価

2012年2月24日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は2011年4月1日現在の第2期対象者の数、②、③、④は2011年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2011年度 第2期
2011年4月1日～2011年12月31日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満

第2期

順位	都道府県	第2期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤ = (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥ = (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,076,790	778,280	85	100	72.3	72.3
1	福井県	7,158	5,995	0	0	83.8	83.8
2	秋田県	7,595	6,228	0	0	82.0	82.0
3	新潟県	18,612	15,144	2	1	81.4	81.4
4	石川県	10,011	8,138	0	2	81.3	81.3
5	群馬県	17,638	14,105	2	0	80.0	80.0
6	香川県	8,569	6,835	0	2	79.8	79.8
7	三重県	15,928	12,598	0	1	79.1	79.1
8	島根県	5,695	4,484	0	0	78.7	78.7
9	長野県	18,833	14,778	2	4	78.5	78.5
10	茨城県	25,304	19,730	5	6	78.0	78.0
11	富山県	9,101	7,065	3	3	77.7	77.7
12	岩手県	10,261	7,957	0	0	77.5	77.5
13	山形県	9,263	7,168	0	0	77.4	77.4
	岐阜県	18,425	14,270	0	3	77.4	77.5
15	愛知県	68,612	52,883	1	1	77.1	77.1
16	和歌山県	7,903	6,041	0	0	76.4	76.4
17	鳥取県	5,050	3,838	0	0	76.0	76.0
18	沖縄県	16,098	12,021	1	3	74.7	74.7
19	徳島県	5,948	4,424	0	1	74.4	74.4
20	広島県	24,947	18,400	3	4	73.8	73.8
	鹿児島県	14,922	11,006	3	1	73.8	73.8
22	奈良県	11,723	8,627	0	0	73.6	73.6
23	滋賀県	13,600	9,936	1	0	73.1	73.1
24	山口県	11,638	8,487	1	0	72.9	72.9
25	千葉県	53,211	38,703	1	10	72.7	72.8
	京都府	21,612	15,712	2	0	72.7	72.7
27	山梨県	7,326	5,313	0	1	72.5	72.5
28	青森県	10,400	7,528	0	0	72.4	72.4
29	埼玉県	61,889	44,715	2	8	72.3	72.3
30	熊本県	15,748	11,341	0	0	72.0	72.0
31	大分県	9,884	7,109	0	0	71.9	71.9
32	栃木県	17,610	12,574	1	1	71.4	71.4
	岡山県	16,808	12,005	2	3	71.4	71.4
34	兵庫県	48,188	34,271	2	1	71.1	71.1
35	佐賀県*	7,704	5,466	0	0	71.0	71.0
	長崎県	12,047	8,552	4	0	71.0	71.0
37	静岡県	32,979	23,370	0	3	70.9	70.9
38	愛媛県	11,467	8,093	0	0	70.6	70.6
39	東京都	97,409	68,005	15	22	69.8	69.8
40	北海道	41,089	28,413	4	2	69.2	69.2
41	神奈川県*	77,645	53,169	13	10	68.5	68.5
42	宮崎県	9,966	6,818	0	0	68.4	68.4
43	宮城県	19,150	13,087	1	0	68.3	68.3
44	福岡県	44,188	29,709	0	0	67.2	67.2
45	大阪府	74,300	49,300	12	5	66.4	66.4
46	福島県	17,495	11,184	0	0	63.9	63.9
47	高知県	5,841	3,685	2	2	63.1	63.1

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

*佐賀県、横浜市は11月末

表1-2 2011年度 第3期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果、中間評価

2012年2月24日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は2011年4月1日現在の第3期対象者の数、②、③、④は2011年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2011年度 第3期
2011年4月1日～2011年12月31日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満

順位	都道府県	第3期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤= (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥= (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,208,003	868,118	216	559	71.9	71.9
1	茨城県	28,836	26,711	2	22	92.6	92.7
2	富山県	10,209	8,958	1	3	87.8	87.8
3	群馬県	19,936	17,136	9	2	86.0	86.0
4	栃木県	18,923	15,938	0	3	84.2	84.2
5	京都府	24,116	20,120	4	4	83.4	83.4
6	福井県	8,253	6,844	0	0	82.9	82.9
7	青森県	13,468	11,011	0	0	81.8	81.8
	秋田県	9,433	7,713	0	5	81.8	81.8
9	長野県	21,502	17,567	2	4	81.7	81.7
10	新潟県	22,405	18,143	1	2	81.0	81.0
11	石川県	11,503	9,291	0	0	80.8	80.8
12	島根県	6,560	5,289	0	0	80.6	80.6
13	山形県	10,875	8,757	0	1	80.5	80.5
14	千葉県	57,186	45,629	9	37	79.8	79.9
15	岐阜県	21,213	16,737	2	8	78.9	78.9
16	宮城県	21,943	17,276	1	6	78.7	78.8
17	和歌山県	9,915	7,646	0	5	77.1	77.2
18	静岡県	36,514	27,369	2	9	75.0	75.0
19	山口県	13,312	9,911	1	2	74.5	74.5
20	岩手県	12,674	9,429	0	11	74.4	74.5
21	香川県	9,729	7,189	2	4	73.9	73.9
22	徳島県	7,279	5,311	1	2	73.0	73.0
23	愛知県	75,160	54,302	2	20	72.3	72.3
24	奈良県	13,789	9,953	0	4	72.2	72.2
25	広島県	27,680	19,959	11	10	72.1	72.1
	佐賀県*	8,960	6,458	1	2	72.1	72.1
27	山梨県	8,463	6,054	4	5	71.6	71.6
28	三重県	18,364	13,041	1	2	71.0	71.0
29	熊本県	17,750	12,583	1	2	70.9	70.9
30	宮崎県	11,332	8,016	0	1	70.7	70.7
31	愛媛県	13,648	9,620	2	4	70.5	70.5
32	大阪府	86,633	60,845	77	97	70.3	70.3
	岡山県	19,121	13,441	6	4	70.3	70.3
34	兵庫県	55,468	38,002	6	25	68.5	68.6
	長崎県	14,356	9,828	3	2	68.5	68.5
36	鳥取県	5,521	3,771	0	1	68.3	68.3
37	大分県	11,036	7,416	2	6	67.2	67.3
38	東京都	102,542	68,395	16	71	66.7	66.8
	福島県	20,477	13,602	0	2	66.4	66.4
39	滋賀県	14,944	9,921	1	5	66.4	66.4
	沖縄県	17,215	11,426	1	6	66.4	66.4
42	神奈川県*	82,905	54,800	23	93	66.1	66.2
43	北海道	47,422	30,709	8	9	64.8	64.8
44	高知県	6,700	4,326	0	1	64.6	64.6
45	鹿児島県	16,510	10,465	1	2	63.4	63.4
46	埼玉県	67,896	42,970	7	45	63.3	63.4
47	福岡県	48,327	28,240	6	10	58.4	58.5

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

*佐賀県、横浜市は11月末

表1-3 2011年度 第4期 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果、中間評価

2012年2月24日回収時点

順位は麻しんワクチン接種率⑤に基づく

接種対象者数①は2011年4月1日現在の第4期対象者の数、②、③、④は2011年度における接種者の数

MRワクチン：麻しん風しん混合ワクチン

2011年度 第4期
2011年4月1日～2011年12月31日

95%以上 90～95%未満 80～90%未満 70～80%未満 70%未満
第4期

順位	都道府県	第4期					
		麻しん風しん ワクチン接種 対象者数 (人)：①	MRワクチン 接種者数 (人)：②	麻しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：③	風しん単抗原 ワクチン接種者 数(人)：④	麻しんワクチン 接種率(%) ：⑤= (②+ ③) / ① × 100	風しんワクチン 接種率(%) ：⑥= (②+ ④) / ① × 100
	合計	1,206,728	753,561	639	1,347	62.5	62.6
1	富山県	9,955	8,019	1	7	80.6	80.6
2	福井県	8,360	6,702	0	1	80.2	80.2
3	石川県	11,247	8,799	7	9	78.3	78.3
4	山形県	11,909	9,235	0	4	77.5	77.6
5	群馬県	19,994	15,322	39	13	76.8	76.7
	島根県	7,204	5,529	1	1	76.8	76.8
7	秋田県	10,422	7,950	0	26	76.3	76.5
8	佐賀県*	9,314	7,056	2	0	75.8	75.8
9	岐阜県	21,172	15,808	3	8	74.7	74.7
10	静岡県	36,815	27,459	6	23	74.6	74.6
	香川県	9,083	6,773	7	9	74.6	74.7
12	青森県	14,609	10,709	0	1	73.3	73.3
13	岩手県	13,690	10,007	0	6	73.1	73.1
14	愛知県	70,252	51,157	14	32	72.8	72.9
15	茨城県	29,483	21,243	15	30	72.1	72.2
16	山口県	13,749	9,708	1	16	70.6	70.7
17	長崎県	15,587	10,992	1	2	70.5	70.5
18	徳島県	7,378	5,128	1	2	69.5	69.5
19	新潟県	23,976	16,600	0	6	69.2	69.3
20	沖縄県	17,671	12,190	0	4	69.0	69.0
21	和歌山県	10,078	6,910	1	5	68.6	68.6
22	岡山県	18,602	12,709	38	29	68.5	68.5
23	愛媛県	14,207	9,638	18	33	68.0	68.1
24	三重県	18,479	12,441	2	4	67.3	67.3
25	宮崎県	11,977	8,004	3	9	66.9	66.9
26	鳥取県	5,987	3,974	1	2	66.4	66.4
27	宮城県	22,359	14,748	6	15	66.0	66.0
28	山梨県	9,204	6,057	7	6	65.9	65.9
29	大分県	11,445	7,476	12	23	65.4	65.5
30	奈良県	14,492	9,463	6	11	65.3	65.4
31	栃木県	19,330	12,576	1	5	65.1	65.1
32	長野県	21,254	13,672	4	43	64.3	64.5
33	広島県	27,525	17,637	25	50	64.2	64.3
	鹿児島県	18,176	11,658	5	11	64.2	64.2
35	福島県	21,899	13,847	2	13	63.2	63.3
36	兵庫県	53,249	33,206	34	53	62.4	62.5
37	滋賀県	14,184	8,643	6	47	61.0	61.3
38	千葉県	55,612	33,630	21	96	60.5	60.6
39	熊本県	18,928	11,252	2	8	59.5	59.5
40	北海道	53,272	31,185	38	61	58.6	58.7
41	高知県	7,549	4,343	2	8	57.6	57.6
42	京都府	22,899	12,847	23	17	56.2	56.2
43	福岡県	48,003	26,019	23	19	54.3	54.2
44	埼玉県	68,490	35,872	33	139	52.4	52.6
45	東京都	98,125	50,544	40	122	51.6	51.6
46	大阪府	80,167	41,047	121	126	51.4	51.4
47	神奈川県*	79,366	37,777	67	192	47.7	47.8

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

*佐賀県、横浜市は11月末

表 2011年度 第4期(高校2年生相当年齢の者) 麻しん風しんワクチン接種率全国集計結果、中間評価
 2012年2月24日回収時点
 接種対象者数はH22年国勢調査の16歳人口とする。
 MRワクチン:麻しん風しん混合ワクチン

2011年度
 2011年4月1日～2011年12月31日

高校2年生相当年齢の者								
都道府県	接種対象者数(人)	MRワクチン接種者数(人): ⑰	麻しん単抗原ワクチン接種者数(人): ⑳	風しん単抗原ワクチン接種者数(人): ㉑	麻しん含有ワクチン接種者数(人): ⑰+⑳	風しん含有ワクチン接種者数(人): ⑰+㉑	麻しんワクチン接種率(%): (⑰+⑳)/接種対象者×100	風しんワクチン接種率(%): (㉑)/接種対象者×100
合計	1,226,037	97,342	200	112	97,542	97,454	8.0	7.9
北海道	51,924	2,881	15	3	2,896	2,884	5.6	5.6
青森県	14,859	482	0	0	482	482	3.2	3.2
岩手県	13,880	402	6	0	408	402	2.9	2.9
宮城県	22,737	709	0	2	709	711	3.1	3.1
秋田県	10,652	2,251	1	0	2,252	2,251	21.1	21.1
山形県	12,044	1,752	2	2	1,754	1,754	14.6	14.6
福島県	21,958	958	0	0	958	958	4.4	4.4
茨城県	29,969	3,632	8	3	3,640	3,635	12.1	12.1
栃木県	19,712	325	0	0	325	325	1.6	1.6
群馬県	20,289	3,716	6	3	3,722	3,719	18.3	18.3
埼玉県	69,901	8,569	19	8	8,588	8,577	12.3	12.3
千葉県	56,405	4,862	15	3	4,877	4,865	8.6	8.6
東京都	100,194	5,591	16	11	5,607	5,602	5.6	5.6
神奈川県*	80,699	5,391	29	23	5,420	5,414	6.7	6.7
新潟県	24,265	2,108	3	0	2,111	2,108	8.7	8.7
富山県	10,214	1,181	0	1	1,181	1,182	11.6	11.6
石川県	11,678	1,084	7	1	1,091	1,085	9.3	9.3
福井県	8,578	190	0	0	190	190	2.2	2.2
山梨県	9,398	299	0	0	299	299	3.2	3.2
長野県	21,855	622	6	0	628	622	2.9	2.8
岐阜県	20,924	288	0	0	288	288	1.4	1.4
静岡県	37,180	7,909	1	6	7,910	7,915	21.3	21.3
愛知県	71,798	5,714	3	2	5,717	5,716	8.0	8.0
三重県	19,175	506	0	0	506	506	2.6	2.6
滋賀県	14,531	2,156	8	5	2,164	2,161	14.9	14.9
京都府	23,960	1,672	3	1	1,675	1,673	7.0	7.0
大阪府	81,091	9,947	8	12	9,955	9,959	12.3	12.3
兵庫県	54,156	4,745	10	7	4,755	4,752	8.8	8.8
奈良県	14,492	914	2	1	916	915	6.3	6.3
和歌山県	10,171	113	0	0	113	113	1.1	1.1
鳥取県	6,127	800	0	0	800	800	13.1	13.1
島根県	7,574	413	0	0	413	413	5.5	5.5
岡山県	19,200	1,076	2	1	1,078	1,077	5.6	5.6
広島県	28,035	2,689	11	6	2,700	2,695	9.6	9.6
山口県	13,907	580	0	0	580	580	4.2	4.2
徳島県	7,262	11	0	0	11	11	0.2	0.2
香川県	9,470	423	0	0	423	423	4.5	4.5
愛媛県	14,268	351	6	0	357	351	2.5	2.5
高知県	7,497	125	0	0	125	125	1.7	1.7
福岡県	49,277	3,310	8	4	3,318	3,314	6.7	6.7
佐賀県*	9,468	107	0	0	107	107	1.1	1.1
長崎県	15,772	2,335	2	2	2,337	2,337	14.8	14.8
熊本県	18,943	103	0	0	103	103	0.5	0.5
大分県	11,995	2,078	3	2	2,081	2,080	17.3	17.3
宮崎県	12,451	1,127	0	1	1,127	1,128	9.1	9.1
鹿児島県	18,514	592	0	2	592	594	3.2	3.2
沖縄県	17,588	253	0	0	253	253	1.4	1.4

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

*各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

*佐賀県、横浜市は11月末

表2 2011年度中間評価 都道府県別麻疹ワクチン接種率 伸び率の比較

2012年2月24日回収時点

伸び率が高い5都道府県

2011年9月末と2011年12月末の比較

No.	都道府県	第2期	第3期	第4期
合計		13.6	8.7	9.3
1	北海道	20.1	8.5	9.5
2	青森県	16.9	9.1	10.1
3	岩手県	14.2	10.8	11.1
4	宮城県	15.1	7.5	8.3
5	秋田県	14.3	8.1	12.5
6	山形県	15.6	8.1	11.3
7	福島県	10.9	9.2	11.7
8	茨城県	10.1	1.6	6.4
9	栃木県	12.5	6.8	10.6
10	群馬県	13.5	6.0	6.7
11	埼玉県	13.1	11.3	9.2
12	千葉県	11.0	4.9	7.5
13	東京都	9.6	7.3	6.8
14	神奈川県	12.3	7.8	7.7
15	新潟県	12.3	10.3	11.8
16	富山県	13.8	6.3	10.1
17	石川県	11.2	5.1	7.8
18	福井県	11.5	6.1	6.9
19	山梨県	12.9	11.7	11.3
20	長野県	13.3	5.5	11.9
21	岐阜県	11.9	8.8	8.9
22	静岡県	14.6	8.6	7.4
23	愛知県	12.1	8.4	9.3
24	三重県	11.6	9.1	10.1
25	滋賀県	12.6	8.0	8.5
26	京都府	14.3	4.7	10.3
27	大阪府	15.2	13.2	10.8
28	兵庫県	18.4	10.6	10.1
29	奈良県	12.5	8.4	8.1
30	和歌山県	11.7	7.4	9.9
31	鳥取県	15.6	10.7	14.1
32	島根県	11.5	9.7	10.0
33	岡山県	16.8	9.4	9.8
34	広島県	15.5	13.9	16.4
35	山口県	16.0	8.6	9.3
36	徳島県	14.5	11.6	12.1
37	香川県	14.5	11.8	11.4
38	愛媛県	15.1	8.7	8.3
39	高知県	15.9	6.5	5.9
40	福岡県	15.8	9.1	9.8
41	佐賀県	8.3	3.9	5.1
42	長崎県	15.6	12.6	12.3
43	熊本県	14.6	9.5	9.7
44	大分県	12.8	11.9	15.0
45	宮崎県	18.2	9.6	8.1
46	鹿児島県	12.8	9.3	8.1
47	沖縄県	14.2	7.1	2.2

参考：2011年12月末

No.	都道府県	第2期	第3期	第4期
合計		72.3	71.9	62.6
1	北海道	69.2	64.8	58.7
2	青森県	72.4	81.8	73.3
3	岩手県	77.5	74.5	73.1
4	宮城県	68.3	78.8	66.0
5	秋田県	82.0	81.8	76.5
6	山形県	77.4	80.5	77.6
7	福島県	63.9	66.4	63.3
8	茨城県	78.0	92.7	72.2
9	栃木県	71.4	84.2	65.1
10	群馬県	80.0	86.0	76.7
11	埼玉県	72.3	63.4	52.6
12	千葉県	72.8	79.9	60.6
13	東京都	69.8	66.8	51.6
14	神奈川県	68.5	66.2	47.8
15	新潟県	81.4	81.0	69.3
16	富山県	77.7	87.8	80.6
17	石川県	81.3	80.8	78.3
18	福井県	83.8	82.9	80.2
19	山梨県	72.5	71.6	65.9
20	長野県	78.5	81.7	64.5
21	岐阜県	77.5	78.9	74.7
22	静岡県	70.9	75.0	74.6
23	愛知県	77.1	72.3	72.9
24	三重県	79.1	71.0	67.3
25	滋賀県	73.1	66.4	61.3
26	京都府	72.7	83.4	56.2
27	大阪府	66.4	70.3	51.4
28	兵庫県	71.1	68.6	62.5
29	奈良県	73.6	72.2	65.4
30	和歌山県	76.4	77.2	68.6
31	鳥取県	76.0	68.3	66.4
32	島根県	78.7	80.6	76.8
33	岡山県	71.4	70.3	68.5
34	広島県	73.8	72.1	64.3
35	山口県	72.9	74.5	70.7
36	徳島県	74.4	73.0	69.5
37	香川県	79.8	73.9	74.7
38	愛媛県	70.6	70.5	68.1
39	高知県	63.1	64.6	57.6
40	福岡県	67.2	58.5	54.2
41	佐賀県	71.0	72.1	75.8
42	長崎県	71.0	68.5	70.5
43	熊本県	72.0	70.9	59.5
44	大分県	71.9	67.3	65.5
45	宮崎県	68.4	70.7	66.9
46	鹿児島県	73.8	63.4	64.2
47	沖縄県	74.7	66.4	69.0

参考：2011年9月末

No.	都道府県	第2期	第3期	第4期
合計		58.7	63.2	53.3
1	北海道	49.1	56.3	49.2
2	青森県	55.5	72.7	63.2
3	岩手県	63.3	63.7	62.0
4	宮城県	53.2	71.3	57.7
5	秋田県	67.7	73.7	64.0
6	山形県	61.8	72.4	66.3
7	福島県	53.0	57.2	51.6
8	茨城県	67.9	91.1	65.8
9	栃木県	58.9	77.4	54.5
10	群馬県	66.5	80.0	70.0
11	埼玉県	59.2	52.1	43.4
12	千葉県	61.8	75.0	53.1
13	東京都	60.2	59.5	44.8
14	神奈川県	56.2	58.4	40.1
15	新潟県	69.1	70.7	57.5
16	富山県	63.9	81.5	70.5
17	石川県	70.1	75.7	70.5
18	福井県	72.3	76.8	73.3
19	山梨県	59.6	59.9	54.6
20	長野県	65.2	76.2	52.6
21	岐阜県	65.6	70.1	65.8
22	静岡県	56.3	66.4	67.2
23	愛知県	65.0	63.9	63.6
24	三重県	67.5	61.9	57.2
25	滋賀県	60.5	58.4	52.8
26	京都府	58.4	78.7	45.9
27	大阪府	51.2	57.1	40.6
28	兵庫県	52.7	58.0	52.4
29	奈良県	61.1	63.8	57.3
30	和歌山県	64.7	69.8	58.7
31	鳥取県	60.4	57.6	52.3
32	島根県	67.2	70.9	66.8
33	岡山県	54.6	60.9	58.7
34	広島県	58.3	58.2	47.9
35	山口県	56.9	65.9	61.4
36	徳島県	59.9	61.4	57.4
37	香川県	65.3	62.1	63.3
38	愛媛県	55.5	61.8	59.8
39	高知県	47.2	58.1	51.7
40	福岡県	51.4	49.4	44.4
41	佐賀県	62.7	68.2	70.7
42	長崎県	55.4	55.9	58.2
43	熊本県	57.4	61.4	49.8
44	大分県	59.1	55.4	50.5
45	宮崎県	50.2	61.1	58.8
46	鹿児島県	61.0	54.1	56.1
47	沖縄県	60.5	59.3	66.8

厚生労働省健康局結核感染症課、国立感染症研究所感染症情報センター

※ 各接種率は、小数点第二位以下を四捨五入

*佐賀県、横浜市は11月末

平成23年度
(2011年度)

第2期 麻しん風しんワクチン接種状況

【4月1日～9月30日】

麻しんワクチン接種率: **58.7%**

(高知県 47.2%～福井県 72.3%)

風しんワクチン接種率: **58.7%**

(高知県 47.2%～福井県 72.3%)

【4月1日～12月31日】

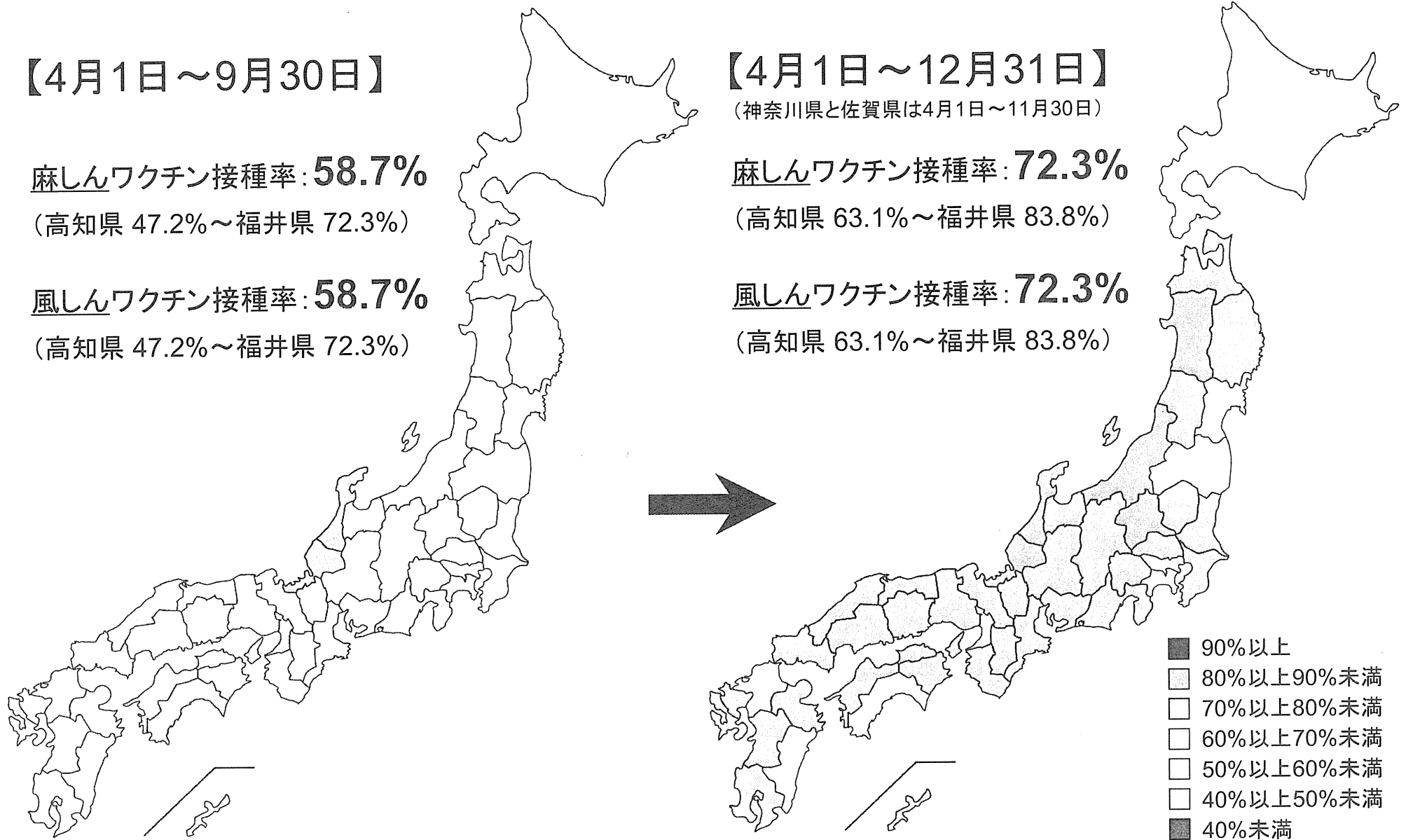
(神奈川県と佐賀県は4月1日～11月30日)

麻しんワクチン接種率: **72.3%**

(高知県 63.1%～福井県 83.8%)

風しんワクチン接種率: **72.3%**

(高知県 63.1%～福井県 83.8%)



※麻しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

※風しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

- 90%以上
- 80%以上90%未満
- 70%以上80%未満
- 60%以上70%未満
- 50%以上60%未満
- 40%以上50%未満
- 40%未満

※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

平成23年度
(2011年度)

第3期 麻しん風しんワクチン接種状況

【4月1日～9月30日】

麻しんワクチン接種率: **63.2%**

(福岡県 49.4%～茨城県 91.0%)

風しんワクチン接種率: **63.2%**

(福岡県 49.4%～茨城県 91.1%)

【4月1日～12月31日】

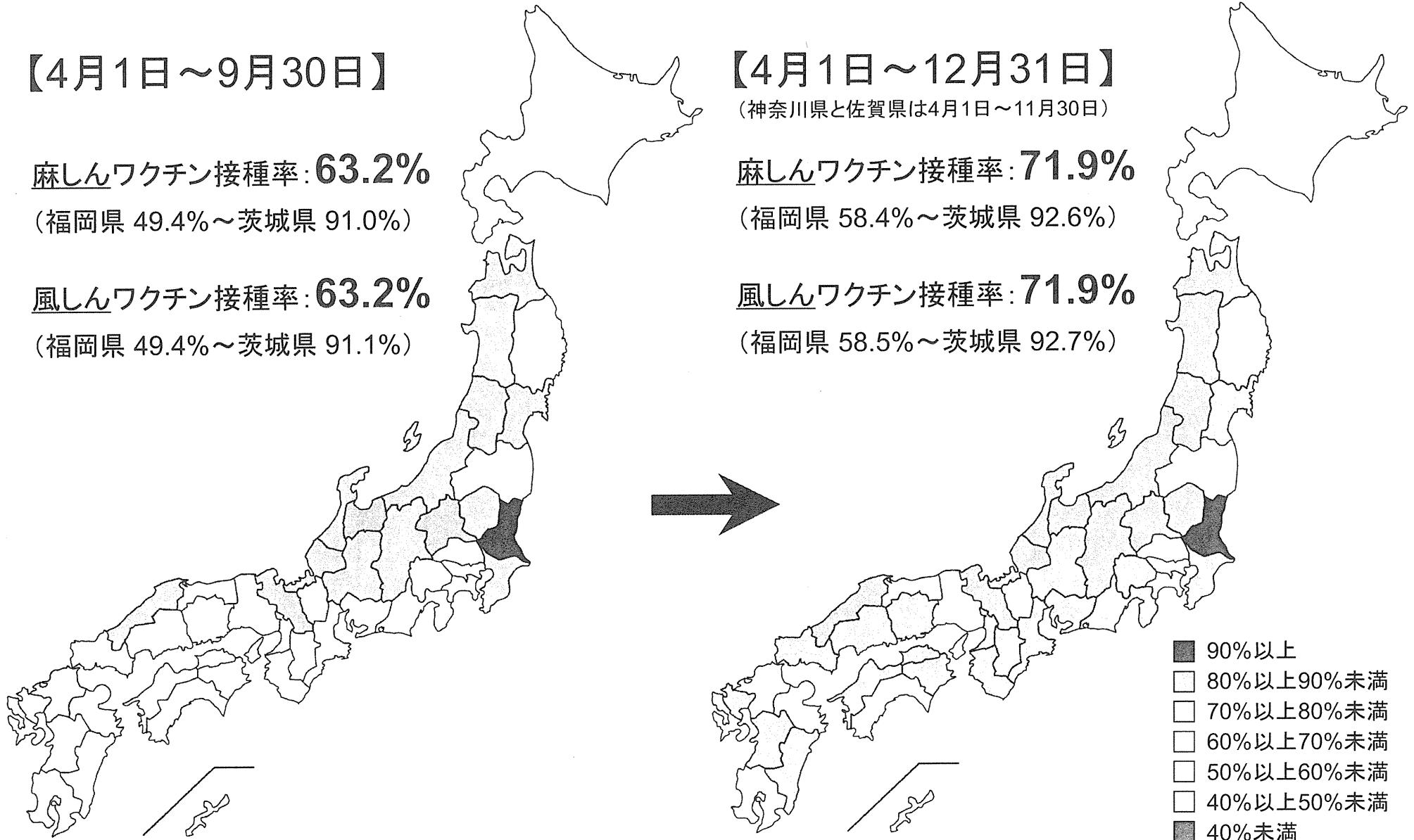
(神奈川県と佐賀県は4月1日～11月30日)

麻しんワクチン接種率: **71.9%**

(福岡県 58.4%～茨城県 92.6%)

風しんワクチン接種率: **71.9%**

(福岡県 58.5%～茨城県 92.7%)



※麻しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

※風しんワクチン接種率(%)

= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

- 90%以上
- 80%以上90%未満
- 70%以上80%未満
- 60%以上70%未満
- 50%以上60%未満
- 40%以上50%未満
- 40%未満

※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

平成23年度
(2011年度)

第4期 麻しん風しんワクチン接種状況

【4月1日～9月30日】

麻しんワクチン接種率: **53.3%**
(神奈川県 40.0%～福井県 73.3%)

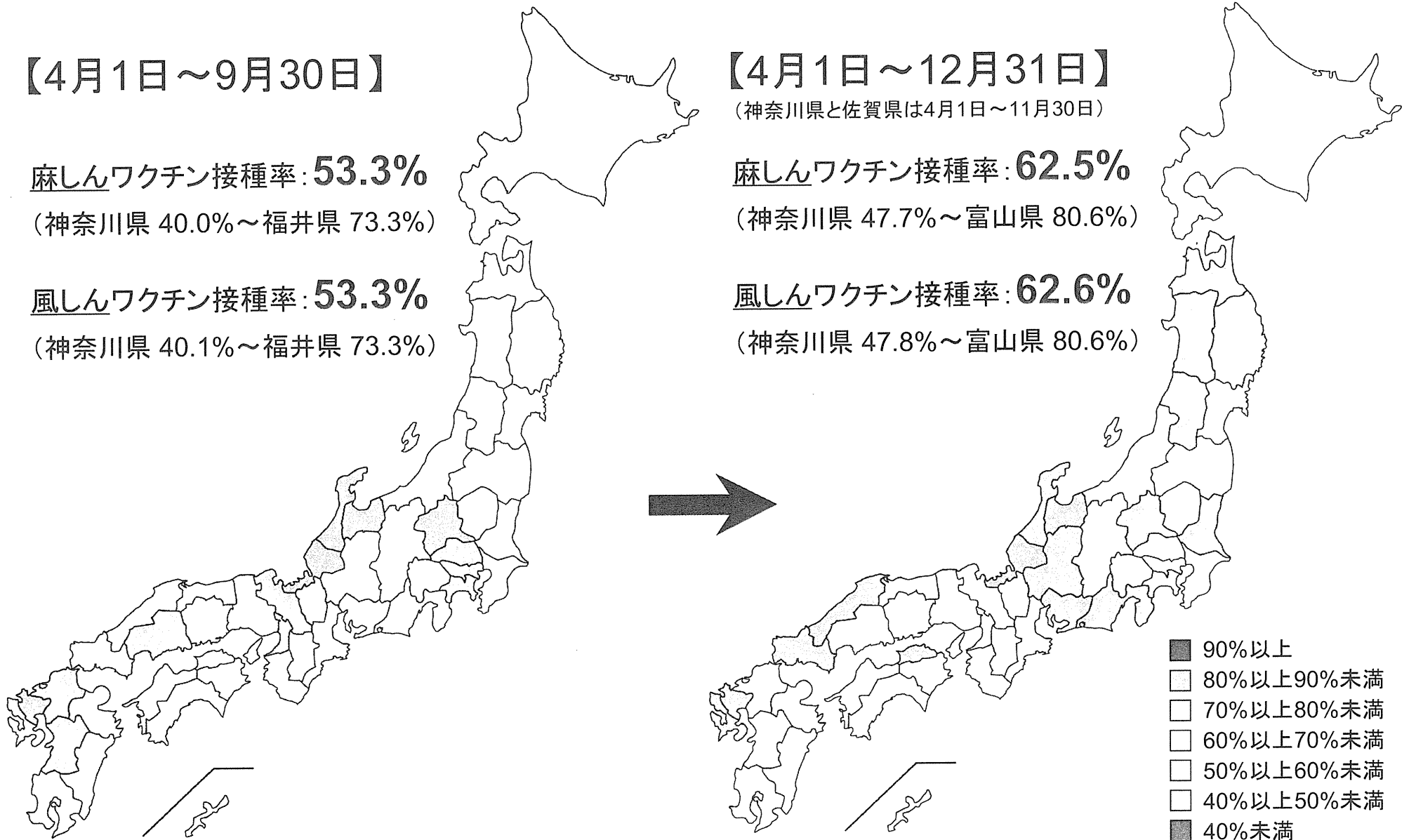
風しんワクチン接種率: **53.3%**
(神奈川県 40.1%～福井県 73.3%)

【4月1日～12月31日】

(神奈川県と佐賀県は4月1日～11月30日)

麻しんワクチン接種率: **62.5%**
(神奈川県 47.7%～富山県 80.6%)

風しんワクチン接種率: **62.6%**
(神奈川県 47.8%～富山県 80.6%)



※麻しんワクチン接種率(%)
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+麻しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

※風しんワクチン接種率(%)
= (麻しん風しん混合ワクチン接種者数+風しん単抗原ワクチン接種者数) / 接種対象者数 x100

※地図は麻しんワクチン接種率に基づく色分け

平成 24 年 3 月 16 日

麻疹の検査診断の考え方

国立感染症研究所感染症情報センター 麻しん対策技術支援チーム

2007 年 12 月 28 日に告示された「麻しんに関する特定感染症予防指針」に基づき、2012 年度までにわが国から麻疹を排除し、その状態を維持することを目標に、国を挙げた麻疹対策が進められてきました。

2011 年はヨーロッパを含め世界中で麻疹が流行しましたが、これまでのわが国の麻疹発生状況を検討した結果、2011 年にわが国は麻疹輸出国から麻疹輸入国に転じたと考えています。

今後は、渡航前の予防接種等により麻疹に対する免疫を強化し、海外での感染を予防するとともに、輸入例があった場合に国内で感染が拡大しないような迅速な対応が必要です。

2010 年 11 月 11 日に厚生労働省健康局結核感染症課から、可能な限り全例の検査診断を御願う通知が出されましたが、わが国では、麻疹ウイルスあるいはウイルス遺伝子を直接検出する方法 (RT-PCR 法など) で麻疹の検査診断を実施するよう求められています。

全国の地方衛生研究所では、麻疹ウイルスの検出とともに、麻疹ウイルスの遺伝子型についても検索が進められています。この検討は、検査診断に基づく麻疹の迅速確定診断に繋がるのみならず、麻疹ウイルスの由来、感染経路や感染源の推定にも威力を発揮します。

公衆衛生学的な観点 (早期対応、介入策の実施、リスクマネジメントなど) からこれまで以上に麻疹ウイルスを直接検出する検査診断が求められています。

麻疹と診断した場合には保健所を通して地方衛生研究所で全例の麻疹の検査診断が実施され、迅速な対応に繋がれることで、わが国の麻疹排除達成に繋がってきたいと考えています。

本文書がわが国の麻疹排除の一助になるとともに、検査診断に基づいた麻疹の確定診断が全国の医療機関で実施されることを期待しています。

麻疹の検査診断の考え方

1. 2010年11月11日付けの厚生労働省健康局結核感染症課長通知により、麻疹は可能な限り、麻疹ウイルスの直接検出(RT-PCR法等)による検査診断を実施するよう求められています。
2. 麻疹と臨床診断した場合は、保健所を通して地方衛生研究所に、臨床検体(EDTA血、咽頭ぬぐい液、尿の3点セット)を搬送します。検体の種類、搬送方法は自治体毎に異なるため、保健所への問い合わせが必要です。
3. 急性期の麻疹特異的IgM抗体価の測定、急性期と回復期のペア血清による麻疹IgG抗体価の陽転あるいは有意上昇を確認するために、急性期の検査と、急性期血清の冷凍保管は極めて重要です。抗体価の測定は健康保険適用がありますので、医療機関で実施します。
4. 検査結果の考え方については、国立感染症研究所感染症情報センターHPに公開中の<http://idsc.nih.go.jp/disease/measles/pdf01/arugorizumu.pdf>(検査診断の考え方):別添をご参照ください。

麻疹の検査診断の方法

- ① 咽頭ぬぐい液あるいはEDTA血あるいは尿(3点セット)から麻疹ウイルス遺伝子の直接検出(RT-PCR法、リアルタイムPCR法など)
- ② 咽頭ぬぐい液あるいはEDTA血あるいは尿(3点セット)から麻疹ウイルスの分離
 - ①あるいは②(ウイルス遺伝子またはウイルスの直接検出)を行う場合は、麻疹を疑って臨床診断したら速やかに検体を地方衛生研究所に搬送することが重要です。
 - 少なくとも発疹出現後7日以内に検体を提出する必要があります。
 - 発疹出現後7日を過ぎてしまった検体であっても、結果が陽性であれば麻疹と診断できますが、もし陰性であったとしても、麻疹を否定することができません。そのため、なるべく早い臨床検体(3点セット)の採取が重要となります。なお、尿からは比較的長期間検出されるとの報告があります。
- ③ 発疹出現後4-28日に、麻疹特異的IgM抗体(EIA法)の測定
(Measles Pathogenesis and Control. Editors: Griffin DE, Oldstone MBA. 出版社Springerより)
 - 発疹出現後72時間以内に77%の人に麻疹特異的IgM抗体が検出されません。
 - 発疹出現後11日までに100%の人に麻疹特異的IgM抗体が検出されません。
 - 90%の人で、発疹出現後28日間麻疹特異的IgM抗体が検出されます。